

豊田 PCB 処理事業における豊田市の対応について

1 豊田 PCB 処理施設への立入検査の実施状況について

前回の安全監視委員会後（平成 29 年 12 月 22 日から平成 30 年 3 月 19 日まで）、市は中間貯蔵・環境安全事業株式会社（以下「JESCO」という。）豊田 PCB 処理事業所へ計 4 回の立入検査を行いました。

概要は表 1、状況は下の写真のとおりです。

表 1 JESCO への立入検査の概要

| | 立入日 | 検査概要 |
|---|--------------------|--|
| ① | 平成 30 年 1 月 9 日 | 【施設運転状況の確認】 ・稼働状況に異常は見受けられなかった。 |
| ② | 1 月 31 日 | 【水質汚濁法に基づく行政検査】 ・最終放流口からの排出水の採水を実施した。結果、排水基準が遵守されていることを確認した。 |
| ③ | 2 月 2 日 | 【廃棄物処理法に基づく書類検査】 ・排出者との委託契約書、マニフェスト等の書類検査を実施し、記載事項等が適切であることを確認した。 |
| ④ | 2 月 28 日 | 【行政検査】 ・行政検査（排出ガス測定及び処理後物の抜き取り検査）を実施した。結果、排出管理目標値（排出ガス）及び卒業判定基準（処理後物）が遵守されていることを確認した。 |

【状況写真】

○JESCO への立入状況



【H30.1.9 運転状況の確認】



【H30.2.28 排出ガス測定】

2 平成 29 年度 PCB 環境モニタリング調査について

(1) 調査地点及び時期

PCB 処理施設の稼動に伴う環境への影響を把握するため、平成 14 年度から大気、河川水質、河川底質について、平成 16 年度からはそれらに土壌を追加して PCB 環境調査を実施しています。調査地点は、表 2 及び図 1 のとおりです。

表 2 PCB 環境モニタリング調査地点及び時期

| 調査媒体 | 調査地点名 | 所在地 | 回数 | 調査時期 |
|------|----------------------|-----------|-------|------|
| 大気 | ①山之手小学校 | 山之手町 6 丁目 | 2 回/年 | 夏・冬 |
| | ②南部大気測定局 | 竹元町南細畔 | | |
| | ③小原支所 | 小原町上平 | | |
| 水質 | ④逢妻男川 (PCB 処理施設 直下流) | 元町地内 | 2 回/年 | 夏・冬 |
| | ⑤逢妻男川 (雲目橋) | 駒場町雲目 | | |
| 底質 | ④逢妻男川 (PCB 処理施設 直下流) | 元町地内 | 1 回/年 | 冬 |
| | ⑤逢妻男川 (雲目橋) | 駒場町雲目 | | |
| 土壌 | ①山之手小学校 | 山之手町 6 丁目 | 1 回/年 | 夏 |

詳細調査のため平成 29 年夏季調査で追加した地点

| | | |
|----|-------------|--------|
| 水質 | ⑥逢妻男川 (清水橋) | 清水町地内 |
| | ⑦逢妻男川 (宮前橋) | 若林西町地内 |

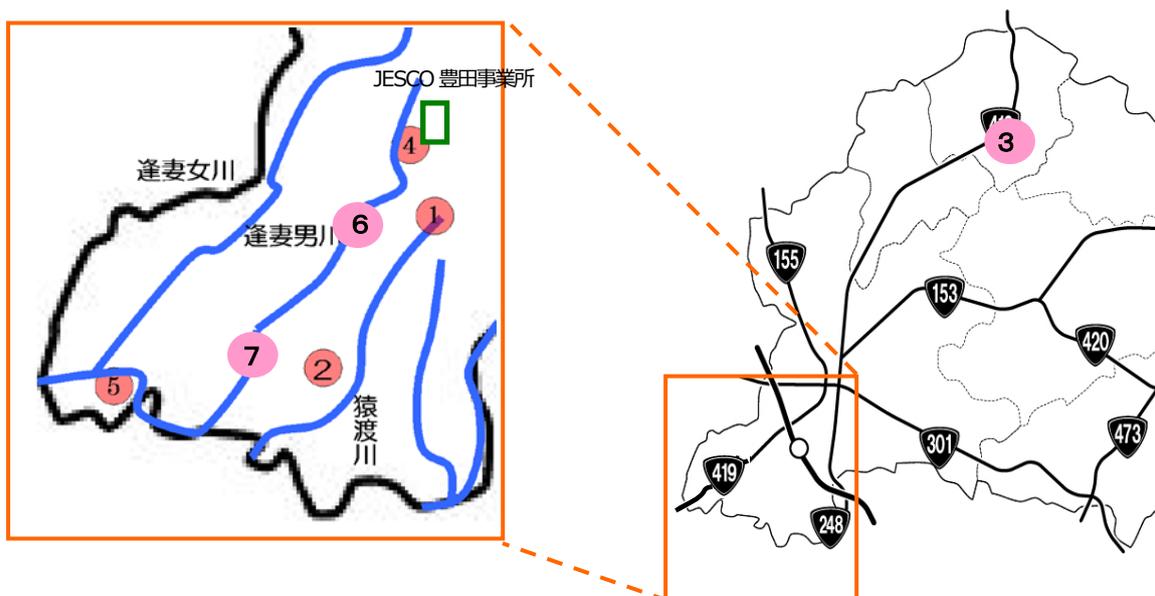


図 1 調査地点

(2) 調査結果について

平成 29 年度冬季調査（大気、河川水質、河川底質）を実施し、いずれの結果も平成 14 年から環境省が実施している全国調査結果の範囲内であり、施設稼働に伴う異常は認められませんでした。調査結果は表 3、経年変化については、図 2 から図 5 のとおりです。

今後も継続して、PCB 処理施設の稼働に伴う環境への影響を把握してまいります。

表 3 環境モニタリング調査結果

| 媒体 | 調査地点 | 項目 | H14~H17 夏季 (操業開始前) | H17 冬季~H29 夏季 (操業開始後) | H29 冬季 | H14~H28 環境省 全国調査 |
|------|--------------------|----------------------------------|-----------------------|--------------------------|-----------|------------------------|
| 大気 | ①山之手小学校 | 総 PCB(pg/m ³) | 94~300 | 39~590 | 93 | 16~3,300 |
| | | Co-PCBs(pg-TEQ/m ³) | 0.0033~0.0051 | 0.00099~0.0055 | 0.00086 | |
| | ②南部大気測定局 | 総 PCB(pg/m ³) | 110~570 | 43~600 | 48 | 16~3,300 |
| | | Co-PCBs (pg-TEQ/m ³) | 0.0034~0.0090 | 0.0012~0.0070 | 0.0016 | |
| | ③小原支所 | 総 PCB(pg/m ³) | | 27~540 | 39 | 16~3,300 |
| | | Co-PCBs (pg-TEQ/m ³) | | 0.00013~0.0057 | 0.0013 | |
| 河川水質 | ④逢妻男川 (処理施設 直近) | 総 PCB(pg/L) | 1,300~1,500 | 270~1,800 | 120 | nd~11,000 |
| | | Co-PCBs (pg-TEQ/L) | 0.035~0.20 | 0.0014~0.10 | 0.0019 | |
| | ⑤逢妻男川 (雲目橋) | 総 PCB(pg/L) | 320~2,200 | 130~8,600 | 680 | nd~11,000 |
| | | Co-PCBs (pg-TEQ/L) | 0.033~0.19 | 0.00085~0.096 | 0.020 | |
| | ⑥逢妻男川 (清水橋) | 総 PCB(pg/L) | | 210 | | nd~11,000 |
| | | Co-PCBs (pg-TEQ/L) | | 0.00095 | | |
| | ⑦逢妻男川 (宮前橋) | 総 PCB(pg/L) | | 190 | | nd~11,000 |
| | | Co-PCBs (pg-TEQ/L) | | 0.010 | | |
| 河川底質 | ④逢妻男川 (処理施設 直近) | 総 PCB(pg/g) | 17,000 | 420~6,700 | 1,100 | nd~5,600,000 |
| | | Co-PCBs (pg-TEQ/g) | 1.0 | 0.0066~0.15 | 0.016 | |
| | ⑤逢妻男川 (雲目橋) | 総 PCB(pg/g) | 400 | 120~2,600 | 540 | nd~5,600,000 |
| | | Co-PCBs (pg-TEQ/g) | 0.022 | 0.0054~0.089 | 0.014 | |
| 土壌 | ①山之手小学校 | 総 PCB(pg/g) | 220~360 | 49~1,200 | | |
| | | Co-PCBs (pg-TEQ/g) | 0.070~0.12 | 0.00017~0.18 | | |

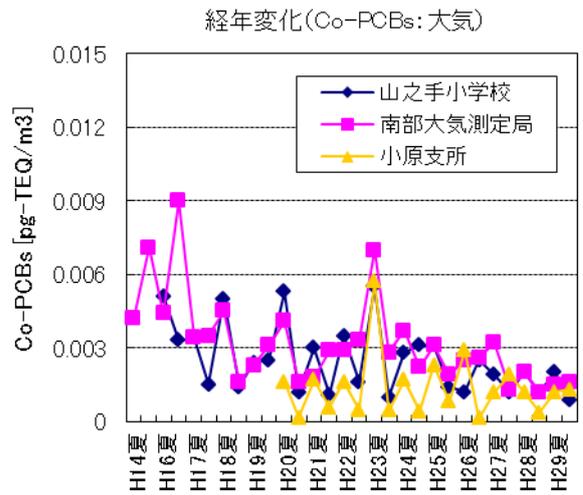
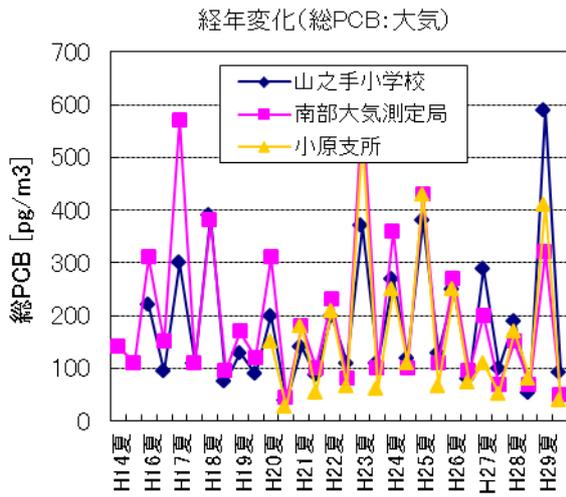


図2 PCB環境調査の経年変化(大気)

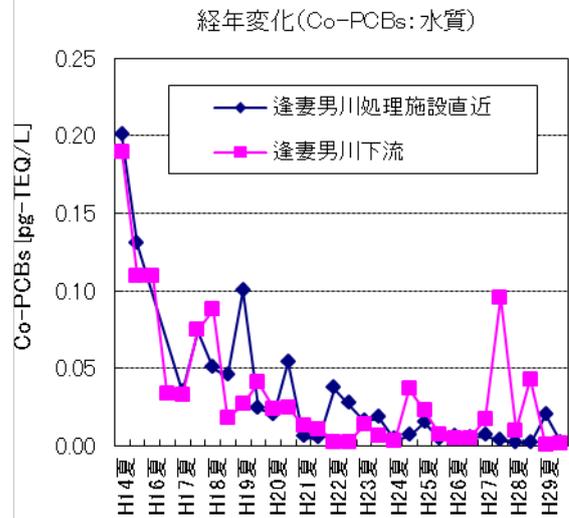
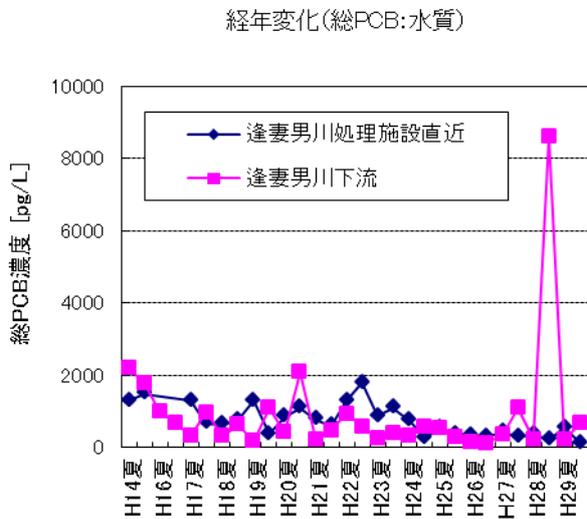


図3 PCB環境調査の経年変化(河川水質)

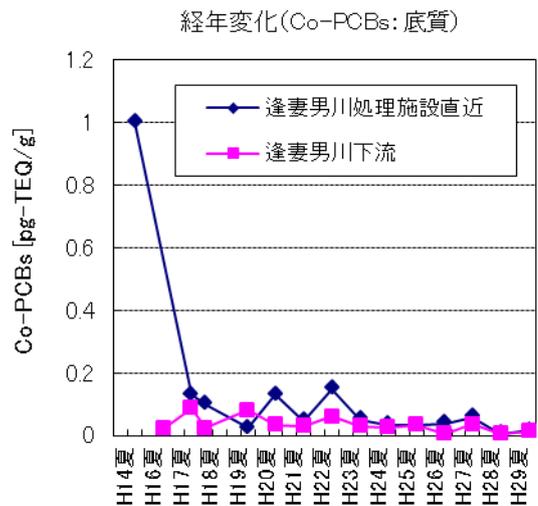
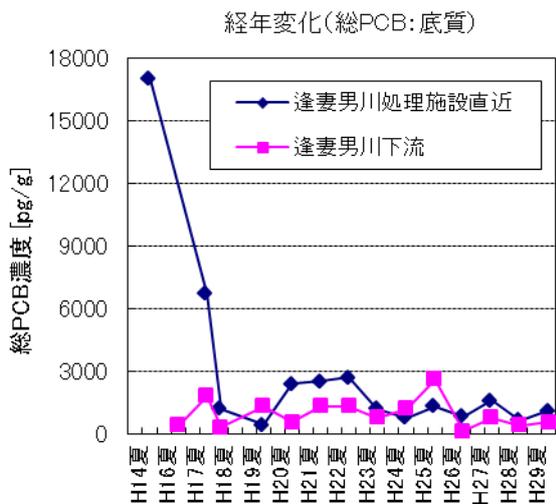


図4 PCB環境調査の経年変化(河川底質)

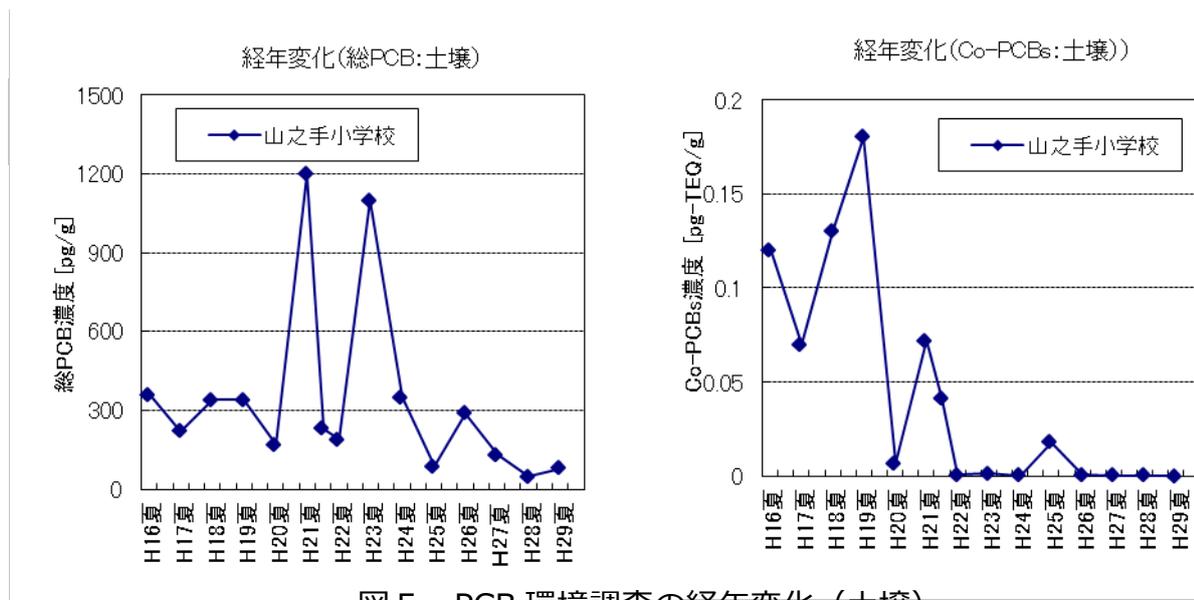


図5 PCB環境調査の経年変化(土壌)

3 収集運搬事業者への指導について

平成 30 年 2 月 13 日、JESCO 豊田 PCB 処理事業所から市へ、PCB 廃棄物の収集運搬事業者である(株)ティー・エス・ケーが PCB 廃棄物の収集運搬中に、市と収集運搬事業者との間で締結した「豊田市ポリ塩化ビフェニル廃棄物の収集運搬に係る安全性と環境保全の確保に関する協定書(以下「協定」という。)」で定めた運搬経路を逸脱し、JESCO へ搬入したと連絡がありました。概要は以下のとおりです。

(株)ティー・エス・ケーは、同日、名古屋市内で PCB 廃棄物の積み込み作業を終え、JESCO 豊田 PCB 処理事業所へ運搬する際、本来であれば東名高速道路を利用し豊田インターチェンジを経由して搬入すべきところ、運搬経路を無断で変更し、東名高速道路を利用せず国道 153 号線を通行して施設へ搬入した。

市は、(株)ティー・エス・ケーに対し文書指導を行い、原因究明と今後の対応策等を記した改善報告書の提出を求めました。その後、2 月 28 日に改善報告書が市に提出されました。

この協定違反発生事例を受け、市は、市と協定を締結している全 21 収集運搬事業者に対し、事例を周知するとともに協定を始めとした基準の遵守を再徹底するよう、文書を発出しました。

4 豊田市 PCB 廃棄物処理計画の変更について

平成 29 年度第 2 回豊田市 PCB 処理安全監視委員会で報告したとおり、平成 30 年 1 月 17 日、市は、豊田市 PCB 廃棄物処理計画を変更し公表しました。変更した豊田市 PCB 廃棄物処理計画は、資料 4 - 2 のとおりです。